



2015年10月30日

ソネット株式会社

\*\*\*\*\*

**ソネット、在宅ケア連携支援システム『bmic-ZR Ver2.2』の提供を開始  
～施設職員の業務も管理できる「活動サマリ機能」などの新機能を追加～**

\*\*\*\*\*

ソネット株式会社(以下 ソネット)は、法人向け事業「So-net for Biz」で展開する、在宅ケア連携支援システム『bmic-ZR(ビーミック ゼットアール)』において「活動サマリ機能」などの新機能を追加した『bmic-ZR Ver2.2』を、本日 10 月 30 日より提供開始します。

『bmic-ZR』は、地域包括ケアシステムにおいて、主に在宅ケアに関わる医療従事者や介護従事者などの多職種(ケアチーム)の連携を支援し、在宅ケアの業務効率化と質の向上を図る SaaS 型(\*1)ソリューションサービスで、本年 4 月から本格的な提供を行っています。

『bmic-ZR Ver2.2』においては、施設職員ごとの業務をマネジメントできる「活動サマリ機能」が追加されます。従来の『bmic-ZR』では、患者ごとの処置記録や医師コメントなどの情報共有ができることを主な特徴としていましたが、この新機能により、施設職員が他施設の患者に対して行った業務を含めた業務管理もできるようになります。さらに「活動サマリマネジメント機能」を用いることで、特定の他施設に対して月に何回連絡をしたか、書類のやり取りは何回あったのかななどの多職種連携に関する実績情報を簡単に把握することができます。

この結果、訪問看護ステーションなどの施設において、一層の事務作業の効率化と軽減が見込まれます。

---

**『bmic-ZR Ver2.2』の機能追加概要**

---

●**新機能追加提供開始日**:2015 年 10 月 30 日(金)

●**新機能概要**

1. 「活動サマリ機能」の追加

- ・『bmic-ZR』上で職員が行った連絡・処置・施設連絡を確認することができる機能です。
- ・「活動サマリ機能」には、自分が行った活動を確認する機能と、自分以外(自分を含めることも可)の同施設の職員(職種グループ・個人)の活動を確認することができる「活動サマリマネジメント機能」があります。



活動サマリの画面



活動サマリマネジメント権限がある場合の画面

※権限がある場合、職員選択のアイコンが表示され、活動を確認したい職員を選択することができます。

## 2. 「優先度」項目を追加

- ・☆による3段階の評価で「優先度」を付けることができますようになります。
- ・処置・連絡・施設連絡で設定が可能で、申し送りに反映されます。



連絡板新規追加の画面(赤枠部分:優先度の項目)

### 3. 申し送り画面の表示内容の改善

- ・測定値の記載が可能。
- ・画面上で条件指定の上、並び替えが可能。
- ・データの絞り込み時に3つの条件で絞り込みが可能。
- ・出力時の順番が、チェック順から画面上の並び順に変更。
- ・申し送り画面にて備考欄への記入(10文字まで)ができるようになり、印刷にも反映される機能を追加。



申し送り画面(赤枠部分:備考の入力設定が可能(10文字まで))

※『bmic-ZR』に関する機能の詳細は下記を参照下さい。

- ・URL: <http://www.bit-drive.ne.jp/medical/>

今後もソネットは、『bmic-ZR』において、地域包括ケアネットワークでの運用を継続し、利便性向上を目的とした機能拡張に努めるほか、在宅ケア領域の各種ソリューションとの連携など、さらなるサービスの充実を図ってまいります。

#### 【参考】

#### □『bmic-ZR Ver2.2』概要

##### ●利用料金(※診療所単体加入の場合/ともに税抜価格)

○初期費用:15,000円~/月額費用:5,000円~/

※別途、利用者ログイン用のICカードが必要になります。

##### ●在宅ケアの連携に関わる対象職種・施設

- 職種: 医師、歯科医師、薬剤師、看護師、ケアマネージャー、介護士、リハビリ職員など
- 施設: 在宅療養支援診療所、歯科医院、訪問看護ステーション、薬局、特養ホームなど

##### ●機能

##### 1. 【記録機能】「在宅ケア業務支援アプリケーション」

以下のデータをクラウド上のサーバーへ送信、記録します。

- ・訪問診療や訪問看護時に在宅患者の状態を示し、在宅ケア記録に必要な

バイタルデータ(血圧、脈拍、体温、SpO2、血糖値)を、各端末(タブレット・スマートフォン)より NFC(\*2)を介し、測定日時と併せて自動的に取得

- ・カメラで撮影した画像の取得、及びプレビュー
- ・処置記録、医師のコメントなど文字データの記録
- ・職員の行った連絡・処置・施設連絡及び活動の記録

◇対象機器(通信機能付きバイタルサイン測定機器シリーズ「HR ジョイント®」)

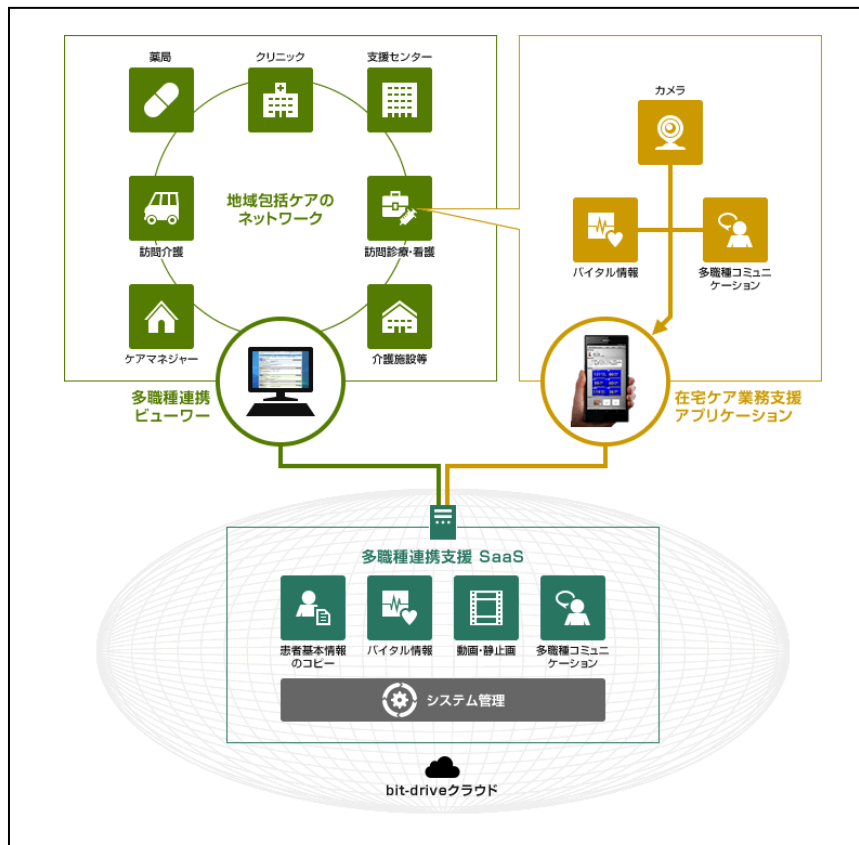
体温計、血圧計、血糖測定器、パルスオキシメータ(血中酸素飽和度[SpO2]計) など

## 2. 【共有機能】「多職種連携ビューワー」

以下の情報を共有することにより、地域包括ケアにおける多職種間コミュニケーションを充実し、効率的かつ質の高いケアを実現します。

- ・多職種連携間での対応依頼・指示、連絡事項の共有
- ・在宅ケア記録の共有、測定値履歴の表示、各種添付ファイルの共有のほか、メッセージ、メモを対象患者ごとに時系列で閲覧が可能
- ・カルテには記載されない、家族の日常生活やケア関係者の関連図など、ケアに必要な基本情報を共有
- ・包括ケアアクター間の申し送りに関する業務のサポート

## ●『bmic-ZR』ソリューション概要図



## ●『bmic-ZR』紹介動画

在宅療養支援診療所において、実際に『bmic-ZR』を利用頂いた感想や、開発スタッフの声を下記 URL にて視聴できます。

【参考 URL】<https://www.youtube.com/watch?v=do8G3gnwZYE>

□サービスに関するお問合せ (bit-drive インフォメーションセンター)

○フリーダイヤル:0120-614-006 /【受付時間】土日祝日を除く9:00~18:00

(\*1) SaaS (Software as a Service)

通信ネットワークなどを経由し、利用者が必要な機能を必要な分だけ、サービスとして利用できる形態としたソフトウェア(本サービスでは、月額課金型にて提供します)

(\*2) NFC (Near Field Communication)

十数センチの距離での小電力無線通信技術

※ 『bmic-ZR』ロゴ、『bmic』は、ソネット株式会社の商標または登録商標です。

※ 記載されている会社名、製品名、ブランド名、サービス名は、全て各社の商標または登録商標です

※ 画面は開発中のものであり、実際の画面と異なる場合がございます。

## So-net for Biz

□So-net for Biz とは

ソネットは、これまでインターネットサービスプロバイダー (ISP) で培ったノウハウを活かし、SOHO 小規模企業向け法人回線の提供と、大規模企業に向けたインテグレーションを軸に事業を展開してきました。2014 年には「bit-drive」を加え、法人向け事業の総称を「So-net for Biz」とし、さらなる事業強化を図っています。今後は、ネットワークやシステムの構築、クラウド環境の提供、マネージドサービスによるワンストップ対応など、法人顧客の幅広いニーズに対応し、高い付加価値を提供していきます。

【参考 URL】<http://www.so-net.ne.jp/biz/>